



安全上の注意

この夏に起きた死亡事故は、Kanibal Race2 および Race/ST ハンドルと DiamondCross および KrisisKarre インナーバッグとの互換性に関して、潜在的な問題があることを明らかにしました。



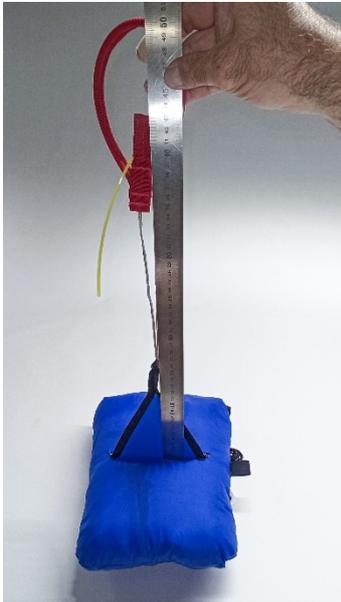
説明

Kanibal Race2 および Race/ST レスキューハンドルには長いアタッチメントがあり、市場で販売される様々なレスキューパラシュートのインナーバッグに対応して、どのような構成でもハーネスコンテナからレスキューパラシュートを適切に引き出すことができます。ただし、場合によっては、このハンドルを取り付けると全長が長くなりすぎて、ハンドルがレスキューパラシュートのラインに巻き込まれ、適切に展開できなくなる可能性があります。この事故の特定のケースでは、Diamond /Karré レスキューパラシュートのインナーバッグトライアングルにハンドルを接続すると、長さが 50~52cm(インナーバッグからハンドルの上部)になります。

[Read the DHV report](#)

手順

もつれのリスクを回避するために、現在のハンドルとの全長を約 40cm に短縮する必要があります。これを行うには、ひばり結びの直後にハンドルをポッドに接続する結び目を結びます。



ひばり結び

現在の設定では、ポッドの基部からハンドルの上部までの全長は 50~52cm です。



結びをほどく



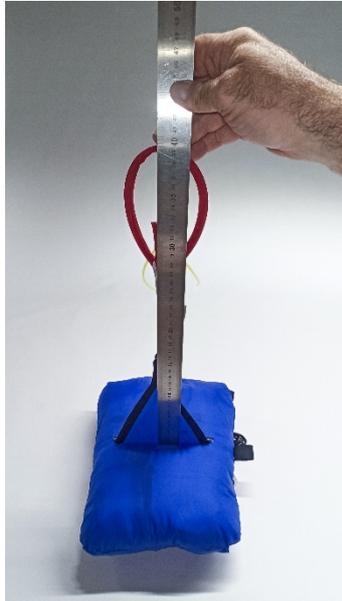
おおよそ 10cm を測る



簡単な結び目を結ぶ



ひばり結びを締める



最終的な長さが約 40cm で
あることを確認する



長さの変更が完了したら、上
に示すように、カニバルレー
ス II とレース ST のコンテナ
にレスキューパラシュートを
取り付けることをお勧めしま
す。

拡張アタッチメントまたは特別な接続ポイントを備えた他のポッドモデルでは、個々の長さを調整して、同じタイプの変更が必要になる場合があります。

一般的な原則は、(もつれを制限するために)最終的な長さを可能な限り短くすることですが、ハーネスコンテナの開放とポッドの正しい抽出を保証するのに十分な長さを維持することです。

あらゆる種類のハーネスにレスキューパラシュートを取り付けるたびに、抽出テストを実行することが不可欠であることを忘れないでください。

Kortel Design
1096 Av. André Lasquin
74700 SALLANCHES
info@korteldesign.com
+33(0)9.50.10.73.27

